

簡易アサガオ

取扱い説明書

平成 14 年 10 月

住友金属建材株式会社

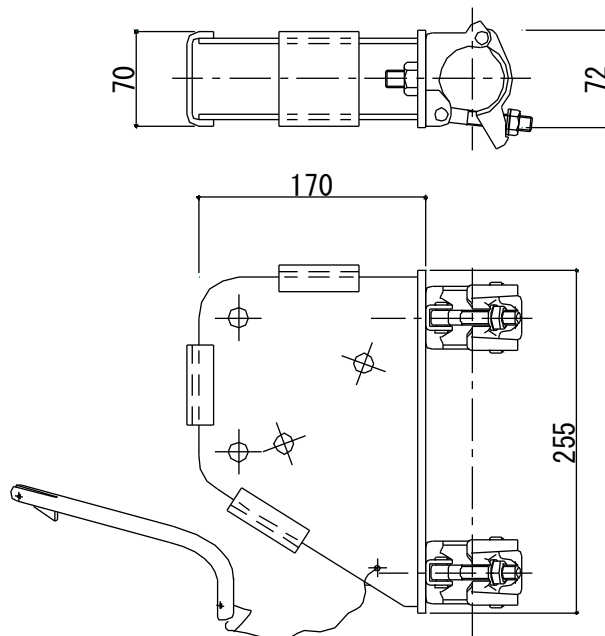
1. 工 具 等

(1) ラチェット式レンチ (3分-4分用)

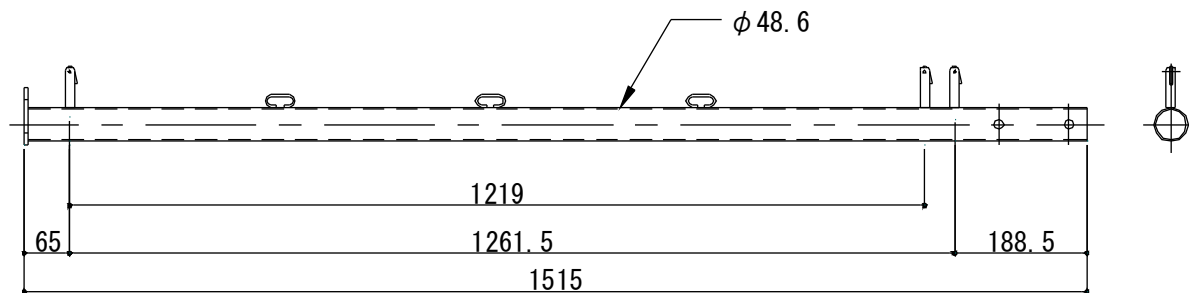
(2) ロープ

2. 形 状

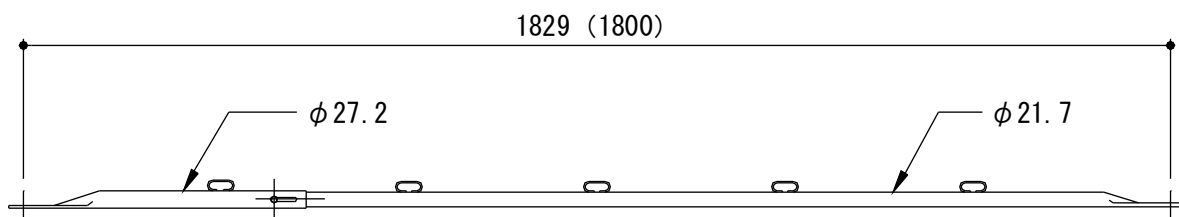
(1) 本体金具 (品番 KAS-K 5.4kg)



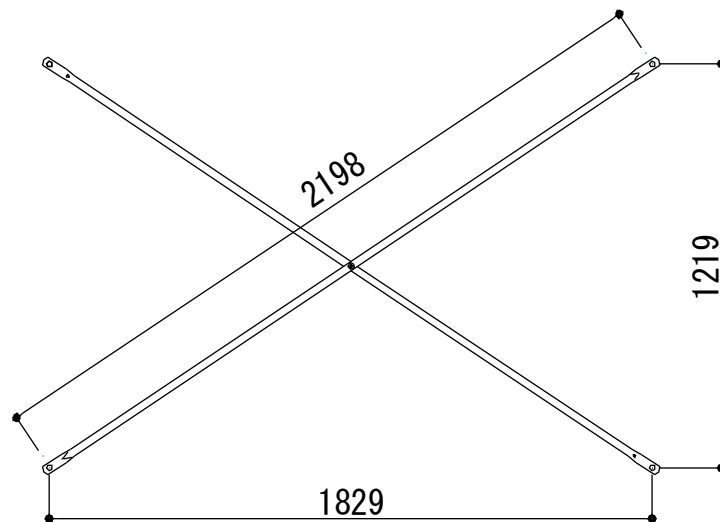
(2) 本体斜材 (品番 KAS-1515 4.5 kg)



(3) 兼用つなぎ材 (品番 KAS-18T 2.0 kg)

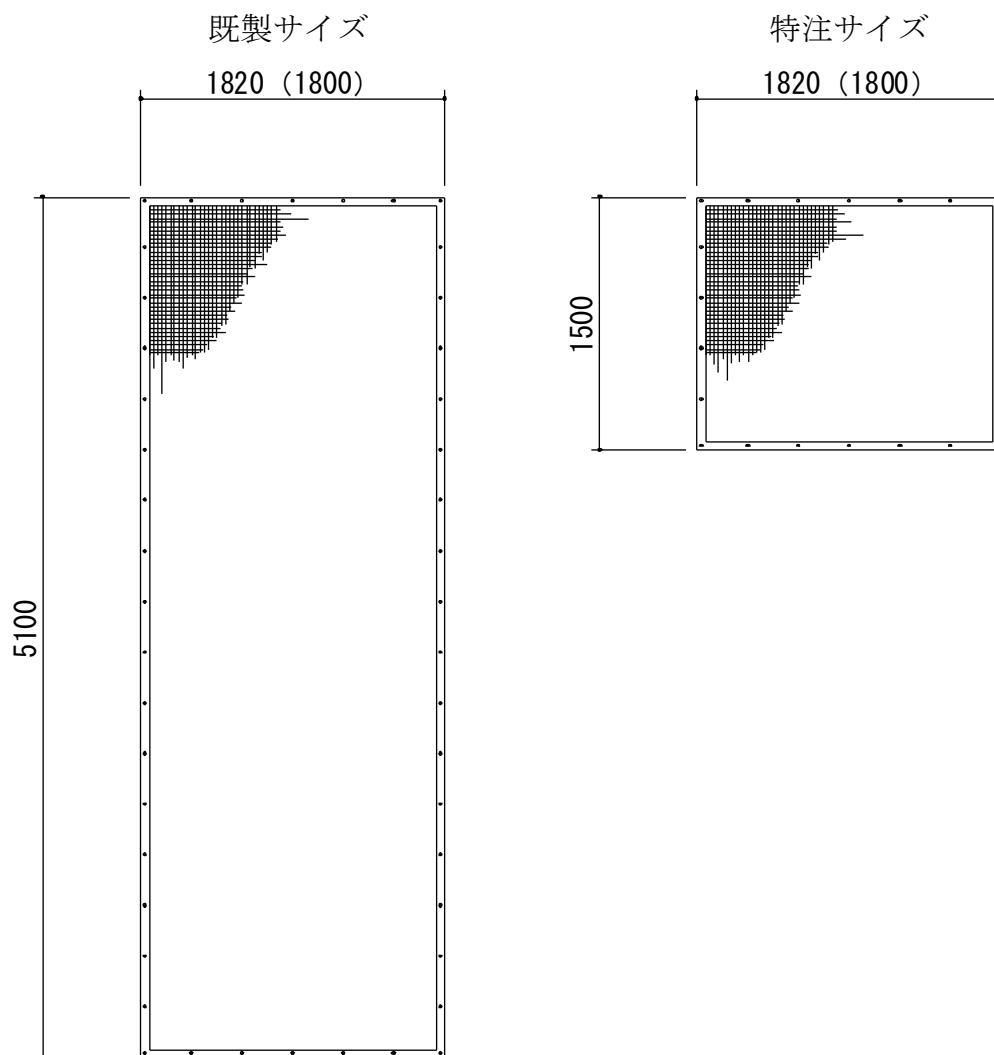


(4) 筋違 (品番 A-14 4.2 kg)



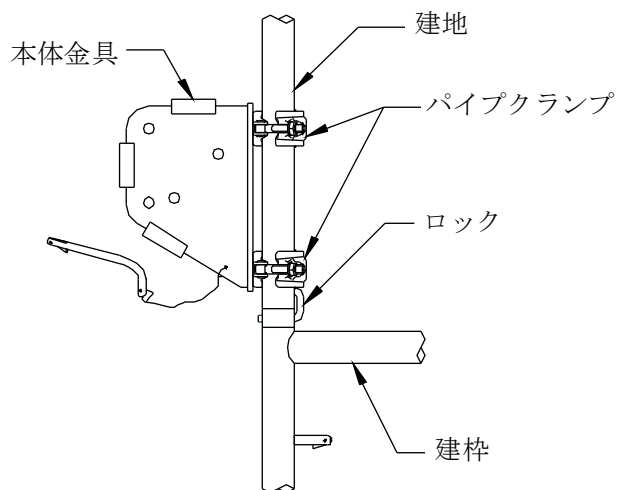
註： A-14にて、建枠スパン 1829、1800 を兼用致します。

(5) メッシュシート

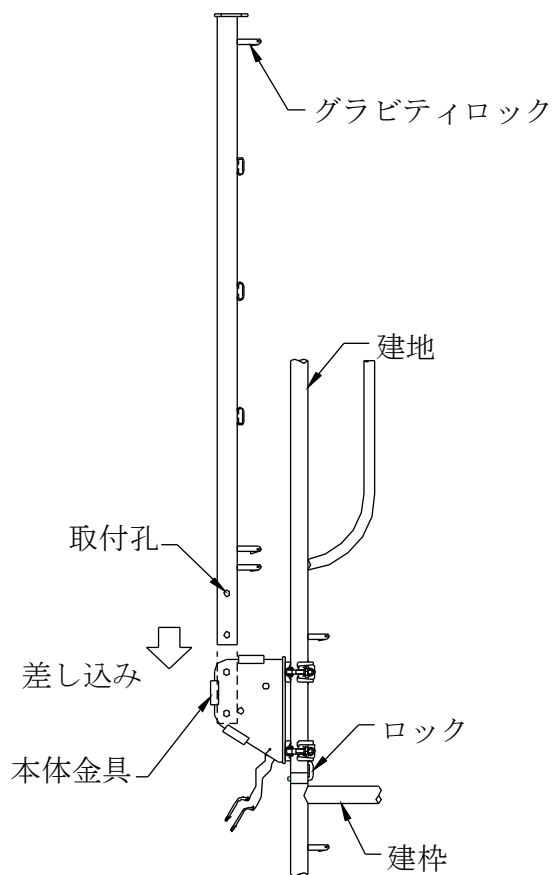


3. 組立手順

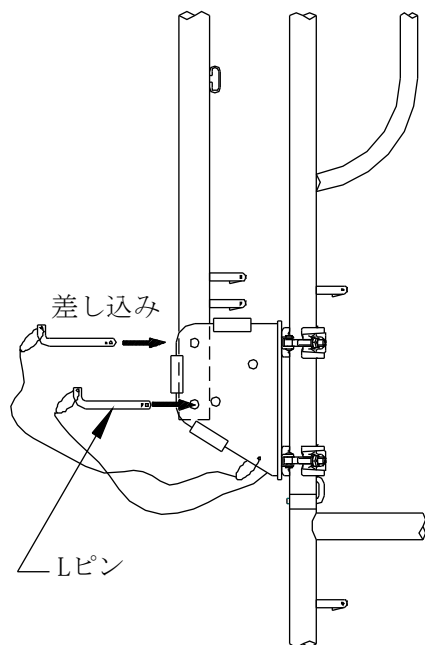
- ① 本体金具のクランプにて建地の建地に本体金具を取り付けます。
(3分-4分ラチェットを使用)
この時、下図の様にロック等に軽く当て、高さをそろえます。



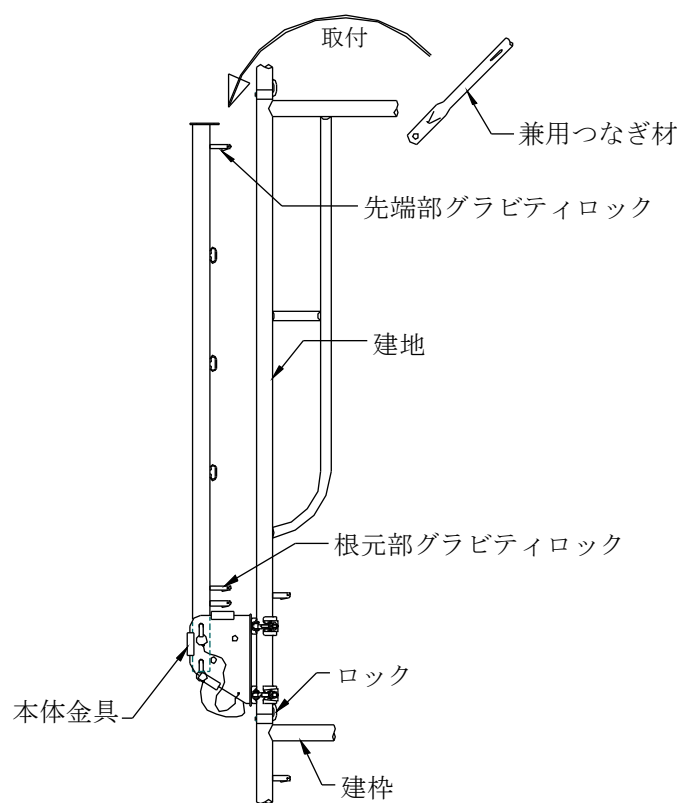
- ② 本体斜材を本体金具に取り付けます。この時、本体斜材にあるグラビティロックを建枠方向に向け、本体斜材下部にある取り付け穴を下にします。



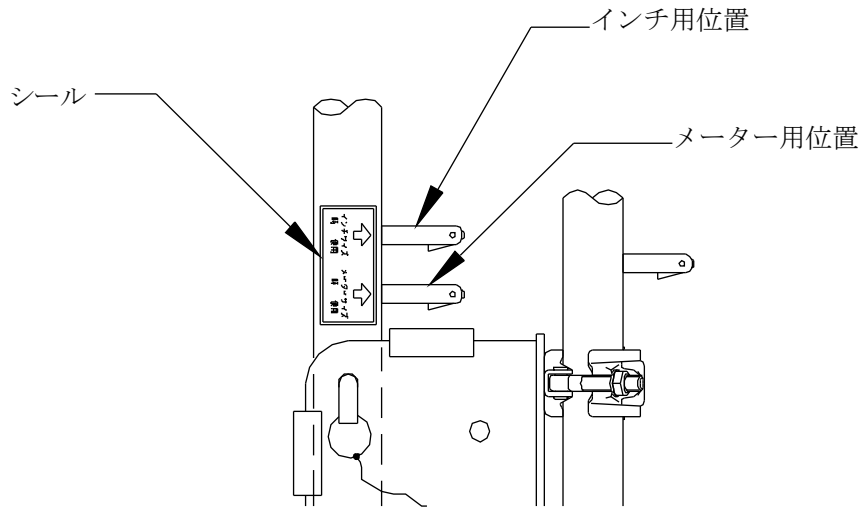
- ③ 本体金具に付属しているLピン（2本）にて、本体斜材を固定します。
この時、Lピンは2本とも確実にセットして下さい。



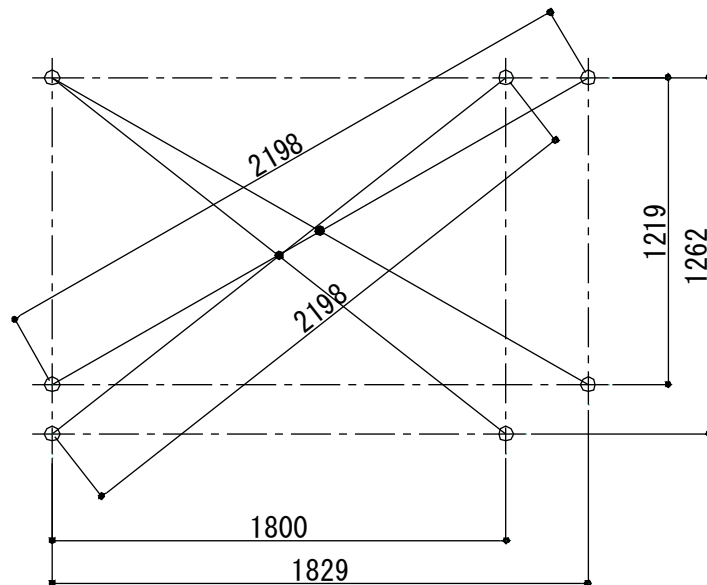
- ④ 兼用つなぎ材を、本体斜材の先端部と根元部にあるグラビティロックに取り付けます。



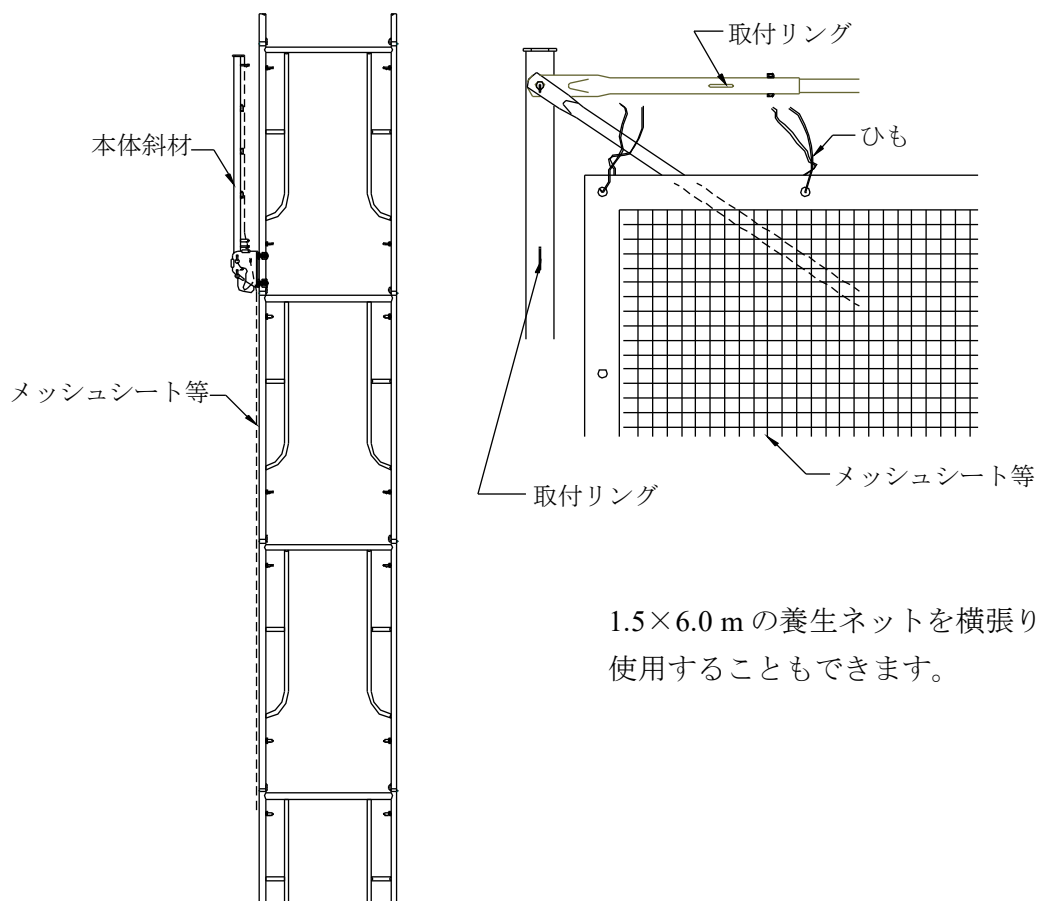
- ⑤ 根元部のグラビティロックは、スパンのインチ用とメートル用があります。下図に示すように、上部側がインチ、下部側がメートルとなりますが、シールにも表示してありますので確認のうえ取り付けして下さい。



- ⑥ 筋違いを本体斜材に取り付けます。先ほどの兼用つなぎ材と同様に、根元部グラビティロックにインチ用、メートル用がありますので、御注意下さい。また筋違いは、メートルサイズ、インチサイズともA-14を使用致します。

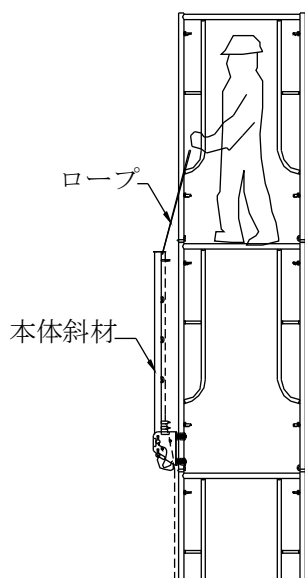


⑦ メッシュシート等を取り付けます。

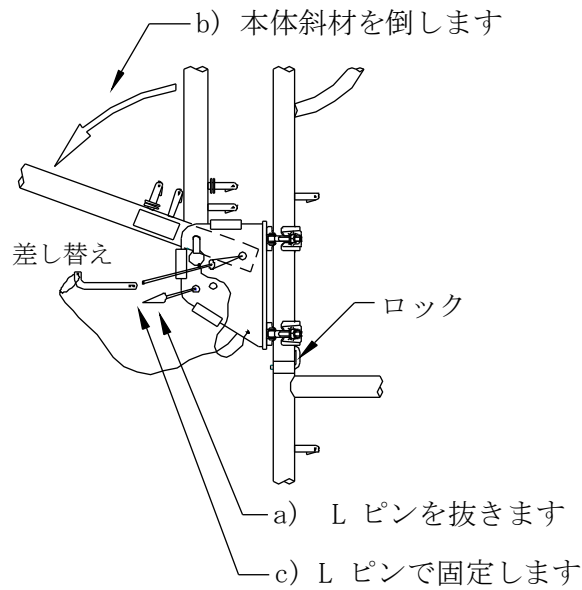


シートのヒモを使用し、取付リング等に固定してください

⑧ 本体斜材のロープ取付穴にロープを取り付けます。
簡易アサガオの上段に立ち、本体斜材が倒れないようロープを保持します。



- ⑨ 本体金具のLピン（下側のみ）を抜いたあと、ロープを緩め、本体斜材を道路側へ倒します。



本体斜材を倒したあと、Lピンを挿入し、本体斜材を固定します。

- ⑩ 簡易アサガオを道路側に倒す場合、下記の通りスパン当り 12.7k g あります。

本体斜材	4. 5 k g
兼用つなぎ材	4. 0 k g (2本)
筋違い	4. 2 k g

1 2 . 7 k g

組立・解体は、最低二人以上での作業とし、スパン数に応じて作業員数の増員が必要です。（2～3スパンに1名程度の増員が適当）

過少な作業員数で作業されますと、急激な本体斜材の倒れ等が発生するため危険です。

- ⑪ 解体につきましては、組立と逆の手順にて作業願います。

以 上